

令和6年度  
第1回 学校評価アンケート調査結果



令和6年7月19日（金）

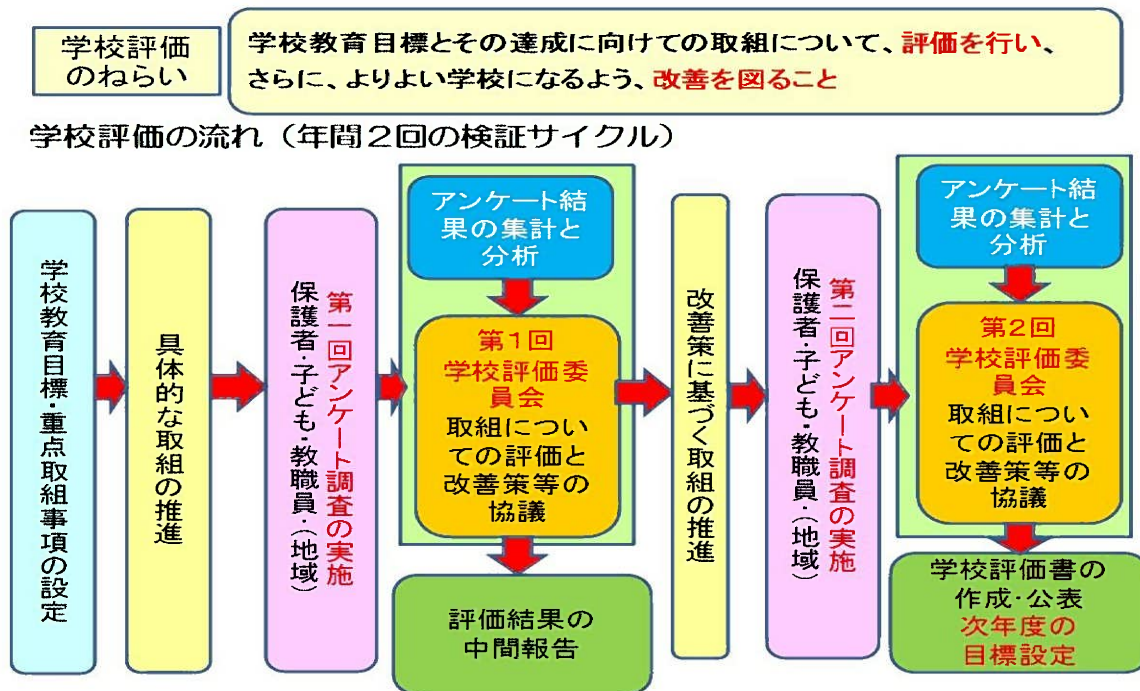
山口大学教育学部附属山口小学校

# 令和6年度 学校評価アンケートについて

## 1 目的

児童の実態や保護者・地域の方のニーズに対応し、学校教育目標の具現化に係る取組についての評価を行い、よりよい学校づくりに向けた取組の充実及び改善を図る。また、学校と家庭や地域が教育活動の成果と課題を共有し、よりよい学校づくりをともに行っていくことに役立てる。

## 2 学校評価の流れ



## 3 アンケート期間

- 第1回 令和6年 6月17日（月）～ 6月21日（金）
- 第2回 令和6年12月 9日（月）～12月13日（金）

## 4 アンケート対象

- 本校第1～6学年児童
- 本校保護者
- 本校教職員

## 5 評価内容 ～6つの評価領域～

- (1) 学習指導・学校教育目標・教育研究に関する意識調査
- (2) 豊かな心の育成・生徒指導に関する意識調査
- (3) 学校安全に関する意識調査
- (4) 開かれた学校園づくり（地域連携）に関する意識調査
- (5) 教育実習に関する意識調査
- (6) 業務改善に関する意識調査（※本領域の評価は、教職員のみとなります。）

## 6 集計結果

(1) 児童の結果 R6年度1回目 令和6年6月17日～6月21日 回答数368/411

肯定率の青色は90%以上、水色は80%以上、ピンク色は60%未満

評価領域	No	質問項目	評価				肯定率
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	授業では、自分の思ったことや考えたことをよく発表している。	R6① 48%	32%	15%	5%	80%
	2	授業では、先生や友達の話をよく聞いている。	R6① 71%	26%	3%	0%	97%
	3	学んだことをほかの学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6① 60%	34%	4%	2%	94%
	4	友だちと話し合う活動で互いに認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6① 67%	27%	5%	1%	94%
	5	ねばり強く、あきらめないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6① 70%	25%	5%	0%	95%
	6	学校での学習は、よくわかる。	R6① 76%	20%	3%	1%	96%
	7	自分で考えて家庭学習に取り組んでいる。	R6① 64%	28%	6%	2%	92%
	8	これまでの附属幼稚園や附属中学校との交流は、自分のためになる。	R6① 70%	22%	5%	3%	92%
豊かな心の育成・生徒指導	9	自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6① 68%	27%	4%	1%	95%
	10	自分から進んでだまって掃除に取り組んでいる。	R6① 52%	39%	7%	2%	91%
	11	学校生活は楽しい。	R6① 79%	14%	5%	2%	93%
	12	係の仕事や学校行事など、目標をもって進んで取り組んでいる。	R6① 70%	24%	5%	1%	94%
	13	家での食事や学校の給食では、好き嫌いせずに食べている。	R6① 63%	23%	11%	3%	86%
	14	先生たちは、よく話を聞いてくれて、相談しやすい。	R6① 72%	22%	4%	2%	94%
	15	先生たちは、よいところをほめてくれる。	R6① 76%	20%	3%	1%	96%
	16	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	R6① 85%	11%	3%	1%	96%
	17	自分は、学校の中や通学路、バスの中などで、安全に気を付けて、周りの人のことを考えて行動している。	R6① 71%	26%	2%	1%	97%
安学全校	18	自分は、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6① 77%	20%	2%	1%	97%
地域連携	19	自分は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6① 39%	30%	17%	14%	69%
	20	自分は、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。	R6① 52%	30%	13%	5%	82%
実教育	21	教育実習の先生との学習は、役に立っている。	R6① 81%	14%	4%	1%	95%

学習面において、児童の充足感や自己肯定感が高い。「発表すること」の項目については、学習活動の工夫を図ることで、友達との話し合いを通じた学習のよさや楽しさをより実感させることができるようにしていきたい。豊かな心の育成については、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。」の項目について、全員が「そう思う」と強く考えることができるよう、道徳科の学習や学校生活の中で、正義感や公正・公平、思いやりの心をしっかりと育てていきたいと思う。地域連携については本校の課題のひとつであるが、係の仕事や学校行事の意欲の高さを地域や社会に貢献する意識につなげたり、学校として地域に関わる活動を増やしたりすることで児童の自己有用感をさらに高めていきたい。

## (2) 保護者の結果

R6年度1回目 令和6年6月17日～6月21日

回答数188/334

評価領域	No	質問項目	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	肯定率
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	お子様は、授業でよく発表している。	R6① 20%	38%	25%	6%	11%	58%
	2	お子様は、授業で友達や先生の話をよく聞いている。	R6① 37%	48%	8%	1%	6%	85%
	3	お子様は、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6① 33%	54%	8%	0%	5%	87%
	4	お子様は、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6① 38%	49%	6%	0%	7%	87%
	5	お子様は、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6① 31%	48%	19%	1%	1%	79%
	6	お子様は、授業内容がよくわかっている。	R6① 33%	56%	7%	0%	4%	89%
	7	お子様は、家で、自分で計画を立てて勉強している。	R6① 20%	38%	31%	9%	2%	58%
	8	これまでの附属幼稚園・附属中学校との幼小中一貫教育の取組は、お子様のためになっている。	R6① 40%	35%	5%	1%	19%	75%
豊かな心の育成・生徒指導	9	お子様は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6① 37%	41%	19%	1%	2%	78%
	10	お子様は、楽しく学校生活を送っている。	R6① 65%	29%	3%	1%	2%	94%
	11	お子様は、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。	R6① 55%	36%	5%	0%	4%	91%
	12	お子様は、好き嫌いせず食事をしている。	R6① 41%	35%	15%	8%	1%	76%
	13	学校は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、お子様が相談しやすい環境をつくっている。	R6① 39%	43%	5%	1%	12%	82%
	14	教職員は、お子様のよいところを認めている。	R6① 50%	38%	1%	0%	11%	88%
	15	お子様は、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。	R6① 79%	14%	1%	0%	6%	93%
	16	お子様は、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。	R6① 58%	39%	2%	0%	1%	97%
安学全校	17	お子様は、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6① 62%	34%	0%	1%	3%	96%
地域連携	18	お子様は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6① 19%	26%	30%	23%	2%	45%
	19	お子様は、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。	R6① 10%	31%	33%	8%	18%	41%
	20	学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。	R6① 55%	39%	4%	0%	2%	94%
	21	お子様の様子や学校生活のことで気になることがあった時など、学校は保護者にとって相談しやすい状態になっている。	R6① 47%	41%	6%	0%	6%	88%

児童の結果に比べ、特に学習面においては肯定率が低い。本校の学校教育目標である「粘り強く、諦めないで最後まで努力し続ける【たくましく】」については、学校生活だけでなく家庭生活の中でも、苦手なことや面倒なことも最後までしっかりと行わせる習慣を身に付けさせたり、努力が実った清々しい瞬間を繰り返し味わわせたりすることで、頑張り抜くよさを実感させていくことが大切である。「家で、自分で計画を立てて勉強している」については、引き続き学校で意欲付けを行うと共に、各家庭でも、声かけをお願いしたい。地域連携については、引き続き、学校運営協議会等でも改善策を協議していきたい。

## (3) 教職員の結果 R6年度1回目 令和6年6月17日～6月21日 回答数20/20

評価領域	No	質問項目	回答割合				肯定率
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	子どもたちは、授業でよく発表している。	R6① 55%	45%	0%	0%	100%
	2	子どもたちは、授業で友達や先生の話をよく聞いている。	R6① 15%	70%	15%	0%	85%
	3	子どもたちは、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6① 50%	50%	0%	0%	100%
	4	子どもたちは、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6① 40%	60%	0%	0%	100%
	5	子どもたちは、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6① 35%	45%	20%	0%	80%
	6	子どもたちは、授業内容がよくわかっている。	R6① 35%	65%	0%	0%	100%
	7	子どもたちは、家庭で、自分で計画を立てて勉強している。	R6① 20%	45%	35%	0%	65%
	8	幼小中一貫教育の確立に向けて研究を計画的に行い、子どもたちの成長につなげることができている。	R6① 40%	55%	5%	0%	95%
豊かな心の育成・生徒指導	9	子どもたちは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6① 40%	40%	20%	0%	80%
	10	子どもたちは、進んでだまって掃除に取り組んでいる。	R6① 10%	35%	45%	10%	45%
	11	子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。	R6① 50%	50%	0%	0%	100%
	12	子どもたちは、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。	R6① 45%	55%	0%	0%	100%
	13	子どもたちは、好き嫌いせず給食を食べている。	R6① 15%	45%	35%	5%	60%
	14	校内Co・SC・通級指導教室担当者と積極的に連携を取り、子どもの実態に応じた生徒指導や支援を行っている。	R6① 35%	55%	10%	0%	90%
	15	自分は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、子どもたちの思いを受け止めている。	R6① 40%	55%	5%	0%	95%
	16	自分は、子どもたちのよいところを認めている。	R6① 45%	50%	5%	0%	95%
	17	子どもたちは、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。	R6① 75%	20%	5%	0%	95%
	18	子どもたちは、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。	R6① 5%	55%	35%	5%	60%
安学全校	19	子どもたちは、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6① 30%	65%	5%	0%	95%
地域連携	20	子どもたちは、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6① 5%	65%	30%	5%	70%
	21	子どもたちは、地域や社会をよくするために何をするべきかを考えている。	R6① 15%	70%	15%	0%	85%
	22	学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。	R6① 50%	50%	0%	0%	100%
	23	学校は、保護者にとって相談しやすい状態になっている。	R6① 45%	55%	0%	0%	100%
	24	学校は、保護者や地域、大学の教育力を積極的に取り入れるとともに、保護者や地域の評価を学校運営の改善に役立てている。	R6① 50%	50%	0%	0%	100%
実習科	25	教育実習を行うことは子どもたちの学校生活を楽しくし、子どもたちの成長につながっている。	R6① 70%	30%	0%	0%	100%
業務改善	26	学校組織の中で自分の持ち味を生かすとともに同僚と協力して意欲的に業務に取り組んでいる。	R6① 55%	35%	5%	5%	90%
	27	本校では、会議の目的や終了時刻を明確にして、決められた時間内で効率的に会議が運営されている。	R6① 55%	40%	5%	0%	95%
	28	自分は、タイムマネジメントを意識することで、超過勤務時間の短縮ができている。	R6① 30%	30%	35%	5%	60%

保護者の結果同様、「粘り強く、諦めないで最後まで努力し続ける【たくましく】」についての肯定率が低い。自分が必要課題について最後まで責任をもって行うこと（学習課題や提出物、係の仕事等）、難しい課題や苦しい活動（長距離走など）も粘り強く最後まで頑張ること等、一つ一つの活動について丁寧に声をかけ、励ましていくようにしたい。「公共マナーや交通ルール」については、引き続き、低い結果となっている。これは、度々学校へ地域からお叱りの電話やメールが頻繁に入っていることに関係すると思われる。その都度、児童への指導や家庭への周知を図っているが、引き続き、児童が地域での過ごし方を自分事としてとらえ、改善していくことができるよう取り組んでいきたい。掃除についても、引き続き指導していきたい。

## 7 関連する質問項目の回答結果の比較

### 【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：授業では、自分の思ったことや考えたことをよく発表している。

保護者：お子様は、授業でよく発表している。

教職員：子どもたちは、授業でよく発表している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	48%	32%	15%	5%		80%
保護者	20%	38%	25%	6%	11%	58%
教職員	55%	45%	0%	0%		100%

教職員にとっては、日々、授業のいろいろな場面で子どもたちが発言している様子を目にしているため、肯定率が高い。子どもたち自身が、日頃の授業や参観日において、生き生きと発言し、それを実感できるよう指導の工夫を行っていききたい。

### 【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：授業では、先生や友達の話をよく聞いている。

保護者：お子様は、授業で友達や先生の話をよく聞いている。

教職員：子どもたちは、授業で友達や先生の話をよく聞いている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	71%	26%	3%	0%		97%
保護者	37%	48%	8%	1%	6%	85%
教職員	15%	70%	15%	0%		85%

### 【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：学んだことをほかの学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

保護者：お子様は、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

教職員：子どもたちは、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	60%	34%	4%	2%		94%
保護者	33%	54%	8%	0%	5%	87%
教職員	50%	50%	0%	0%		100%

### 【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：友だちと話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

保護者：お子様は、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

教職員：子どもたちは、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	67%	27%	5%	1%		94%
保護者	38%	49%	6%	0%	7%	87%
教職員	40%	60%	0%	0%		100%

**【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】**

児童：ねばり強く、あきらめないで最後まで努力し続けている。【たくましく】  
 保護者：お子様は、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】  
 教職員：子どもたちは、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	70%	25%	5%	0%		95%
保護者	31%	48%	19%	1%	1%	79%
教職員	35%	45%	20%	0%		80%

児童と大人で捉え方に差が見られる。何事も目標をもって「最後まで努力し続けるたくましい子」の育成に取り組んでいきたい。

**【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】**

児童：学校での学習は、よくわかる。  
 保護者：お子様は、授業内容がよくわかっている。  
 教職員：子どもたちは、授業内容がよくわかっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	76%	20%	3%	1%		96%
保護者	33%	56%	7%	0%	4%	89%
教職員	35%	65%	0%	0%		100%

**【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】**

児童：自分で考えて家庭学習に取り組んでいる。  
 保護者：お子様は、家で、自分で計画を立てて勉強している。  
 教職員：子どもたちは、家庭で、自分で計画を立てて勉強している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	64%	28%	6%	2%		92%
保護者	20%	38%	31%	9%	2%	58%
教職員	20%	45%	35%	0%		65%

児童と大人で捉え方にかなりの差が見られる。学ぶ意欲を高めるための取組をさらに充実させていきたい。

**【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】**

児童：これまでの附属幼稚園や附属中学校との交流は、自分のためになる。  
 保護者：これまでの附属幼稚園・附属中学校との幼小中一貫教育の取組は、お子様のためになっている。  
 教職員：幼小中一貫教育の確立に向けて研究を計画的に行い、子どもたちの成長につなげることができている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	70%	22%	5%	3%		92%
保護者	40%	35%	5%	1%	19%	75%
教職員	40%	55%	5%	0%		95%

児童・教職員と保護者で認識に差が見られるため、一貫教育の成果や課題について、しっかりと情報発信を行い、情報共有を図っていく必要がある。

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：自分から進んで、気持ちのよいあいさつをしている。

保護者：お子様は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。

教職員：子どもたちは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	68%	27%	4%	1%		95%
保護者	37%	41%	19%	1%	2%	78%
教職員	40%	40%	20%	0%		80%

児童と大人で捉え方に差が見られる。引き続き、学校と家庭が連携し、あいさつについて促していきたい。

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：自分から進んでだまって掃除に取り組んでいる。

教職員：子どもたちは、進んでだまって掃除に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	52%	39%	7%	2%		91%
教職員	10%	35%	45%	10%		45%

児童はできているという認識が高く、教職員との評価に大きな差がある。引き続き、掃除をすることの意味を考えさせたり、掃除のよさを実感させたりしながら、指導の徹底を図っていく必要がある。

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：学校は楽しい。

保護者：お子様は、楽しく学校生活を送っている。

教職員：子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	79%	14%	5%	2%		93%
保護者	65%	29%	3%	1%	2%	94%
教職員	50%	50%	0%	0%		100%

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：係の仕事や学校行事など、目標をもって進んで取り組んでいる。

保護者：お子様は、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。

教職員：子どもたちは、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	70%	24%	5%	1%		94%
保護者	55%	36%	5%	0%	4%	91%
教職員	45%	55%	0%	0%		100%



**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：家での食事や学校の給食では、好き嫌いせずに食べている。

保護者：お子様は、好き嫌いせず食事をしている。

教職員：子どもたちは、好き嫌いせず給食を食べている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	63%	23%	11%	3%		86%
保護者	41%	35%	15%	8%	1%	76%
教職員	15%	45%	35%	5%		60%

食事に関する指導は、家庭としっかりと連携して行うことが大切である。引き続き、栄養教諭が作成する「食育だより」やホームページ等で啓発しながら、家庭と協力しながら指導を行っていきたい。

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：先生たちは、よく話を聞いてくれて、相談しやすい。

保護者：学校は子ども一人ひとりとの対話に心がけており、お子様が相談しやすい環境を作っている。

教職員：自分は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、子どもたちの思いを受け止めている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	72%	22%	4%	2%		94%
保護者	39%	43%	5%	1%	12%	82%
教職員	40%	55%	5%	0%		95%

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：先生たちは、よいところをほめてくれる。

保護者：教職員は、お子様のよいところを認めている。

教職員：自分は、子どもたちのよいところを認めている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	76%	20%	3%	1%		96%
保護者	50%	38%	1%	0%	11%	88%
教職員	45%	50%	5%	0%		95%

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。

保護者：お子様は、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。

教職員：子どもたちは、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	85%	11%	3%	1%		96%
保護者	79%	14%	1%	0%	6%	93%
教職員	75%	20%	5%	0%		95%

「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」という認識になるよう、道徳科の学習や日々の教育活動を通して、いじめのない学校づくりに取り組んでいきたい。

**【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】**

児童：自分は学校の中や通学路、バスの中などで、安全に気を付けて周りの人のことを考えて行動している。

保護者：お子様は、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。

教職員：子どもたちは、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	71%	26%	2%	1%		97%
保護者	58%	39%	2%	0%	1%	97%
教職員	5%	55%	35%	5%		60%

児童、保護者と教職員の評価に大きな差が見られる。これは、学校へ地域からお叱りの電話が頻繁に入っていることに関係すると思われる。その都度、児童への指導や家庭への周知を図っているが、引き続き、児童が地域での過ごし方を自分事としてとらえ、改善していくことができるよう取り組んでいきたい。

**【学校安全に関する質問】**

児童：自分は、学校で安心・安全に過ごすことができている。

保護者：お子様は、学校で安心・安全に過ごすことができている。

教職員：子どもたちは、学校で安心・安全に過ごすことができている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	77%	20%	2%	1%		97%
保護者	62%	34%	0%	1%	3%	96%
教職員	30%	65%	5%	0%		95%

**【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】**

児童：自分は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。

保護者：お子様は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。

教職員：子どもたちは、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	39%	30%	17%	14%		69%
保護者	19%	26%	30%	23%	2%	45%
教職員	5%	65%	30%	5%		70%

地域貢献については本校の大きな課題の一つとなっている。昨年度から、「市民総踊り」や「白石フェスティバル」にやまぐち学園として参加しているが、今後も学校運営協議会の熟議を通して、積極的に地域連携に取り組み、児童に地域の中で生活しているということをしっかりと意識させていきたい。

**【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】**

児童：自分は、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。

保護者：お子様は、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。

教職員：子どもたちは、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	52%	30%	13%	5%		82%
保護者	10%	31%	33%	8%	18%	41%
教職員	15%	70%	15%	0%		85%

学校や家庭での役割（係活動や委員会活動、手伝いなど）による達成感を、地域や社会での役割としてつなげていけるようにしたい。

**【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】**

保護者：学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。

教職員：学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
保護者	55%	39%	4%	0%	2%	94%
教職員	50%	50%	0%	0%		100%

**【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】**

保護者：お子様の様子や学校生活のことで気になることがあった時など、学校は保護者にとって相談しやすい状態になっている。

教職員：学校は、保護者にとって相談しやすい状態になっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
保護者	47%	41%	6%	0%	6%	88%
教職員	45%	55%	0%	0%		100%

**【教育実習に関する質問】**

児童：教育実習生の先生との学習は、役に立っている。

教職員：教育実習を行うことは子どもたちの学校生活を楽しくし、子どもたちの成長につながっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	81%	14%	4%	1%		95%
教職員	70%	30%	0%	0%		100%